

ふれあい
ネットワーク



社会福祉協議会 だより

心配ごと、悩みごと
ご相談はご遠慮なくどうぞ
☎町内35-1270

茶北町社会福祉協議会事務局 事務局の職員を募集します

- ▼職種 一般事務（会計）
- ▼人数 1人程度
- ▼申込受付 10月22日（金）～11月12日（金）
- ▼試験日（一次） 11月28日（土）に実施予定
- ▼採用日 令和3年2月1日～

※ただし、令和3年3月に卒業見込みの高校生は令和3年4月1日からの採用

※その他の詳細は10月発行の広報れいほく（社協だより内）でお知らせします。

茶北町共同募金委員会 赤い羽根共同募金にご協力ください

赤い羽根共同募金運動は、住民相互のたすけあいに支えられ74回目を迎えました。

この運動は、地域福祉の推進を目的として、住民参加による社会福祉コミュニティづくりを実現するため、多様な民間社会福祉活動を財源面から支援する役割を果たすことが求められています。

本年も、10月1日から12月31日までの3カ月間、新しい寄付の文化の創造を目指し、住民相互のたすけあいの心から行われる共同募金運動を積極的に推進いたします。

町民皆様方には、さらなるご支援とご協力をお願いいたします。

あなたの町の募金は、
あなたの町のために使われています。

赤い羽根共同募金



☎ 茶北町共同募金委員会
（茶北町社会福祉協議会内）
☎35-1270

無料で譲ります（町内電話も同じ番号です。）

福祉機器リサイクルコーナー

このコーナーは、不要になった福祉機器などを寄付していただき、必要な人に利用していただくためのリサイクルコーナーです。

本人またはご親族が町内在住の人へ無料でお譲りします。

○ベビーベッド 1台



○スイングベビーラック 1台



▼申込受付期限

希望する人は、10月9日（金）までに茶北町社会福祉協議会へお申し込みください。希望者多数の場合は「抽選」になります。なお、「抽選」は10月12日（日）午前9時から茶北町保健センターで行います。

☎ 茶北町社会福祉協議会 ☎35-1270



旧：本渡市本村（現：天草市本町）の寺領で、井上家の7人兄妹（男1人・女6人）の四女として生まれる。昭和初期の幼い頃は、他の家はロウソクだったが、井上家には電気・電球が付いていて恵まれて育つ。また、トシヨさんが物心ついた時には、兄と姉が中国の満州に行っていた。

地元の学校を卒業後は実家の百姓の手伝いをしてきた。経済面での余裕を求めて島原（長崎県）に働きに出たりしたが、ご主人の金造さんとの結婚を機に東京に移り住む。ちょうど昭和36年の事であった。

東京では、金造さんは電気工事の会社に勤め、トシヨさんは資生堂に勤めていた。やがてトシヨさんは妊娠し、子供が生まれるまでは仕事に勤めるつもりでいたのだが、つわりがひどく、歩いていて道路がまるでベルトコンベアーに見えるほどになり辞めることになった。金造さんは子供を望んでいない時期もあったが、生まれた後は誰よりも可愛がった。

それから子供が小学校を卒業する頃、トシヨさんはヤマザキ製パンの松戸工場に勤め、パートでも時給がどんどん上がって意欲的に働き、社員旅行も楽しんだ。そして、昭和56年に社内の製品向上運動標語募集において、トシヨさんは1位の優秀賞を受賞した。学生の頃は表彰を受けたことがなかったトシヨさんにとって、本当に嬉しいことであった。

その後は、金造さんの「自分の帰郷よりも早く家に戻ってほしい」という要望もあってトシヨさんは退職したが、たくさんの良い思い出を胸にして、20年ほど過ごした東京から生まれ育った天草に戻った。

天草に戻った後、金造さんは朝に夜にと釣りを楽しみ、トシヨさんは妹さんから習い、つづら（かつら）を使ったカゴ作りを始めた。しばらくして不思議なことにそれを眺めていた金造さんの方が上達してカゴだけでなく、帽子の飾り物なども作ったりしていた。

それから、金造さん・次女・長女に続けて先立たれ、落ち込んでいたトシヨさんを元気づけてくれたのは愛犬の「福田べる」ちゃん存在である。

べるちゃんと過ごす毎日が、トシヨさんの今を支えている。



▲金造さんと娘さんと一緒に

茶北町で、元気に生き生きと暮らしていらっしゃる『たっしゃかもん』をご紹介します。

輝いています！ たっしゃかもん

No.232

寂しくなく幸せです。
べると過ごす毎日が楽しいです！

福田 トシヨさん

（昭和9年11月20日生まれ）満85歳 年柄区在住

問 好きな食べ物

魚ですね。肉も少し食べたりしてコントロールしますが、やっぱりマグロの刺身が好きです。以前、東京にいた時に、築地で甥っ子が働いていたのでセリを見に行ったりしていました。

問 好みの男性のタイプは

優しい人がいいですね。芸能人でいったら、演歌歌手の三山ひろしさん。昔は三波春夫さんが好きでした。

問 私の趣味

お酒を飲むことです。アルコール消毒をかかさず（笑）。ビールを飲んだり、毎晩焼酎を飲みます。コップに6等分にカットしたリンゴを入れ、氷で割って飲みます。若い時は、ウイスキーも飲んでいました。

問 私の健康法

以前は、毎日1万歩を目安に歩いていました。今はそれほど歩けないけど、合計が千歩でも百歩でもいいので、一日に1歩でも多く歩こうと思っています。

問 思い出

結婚してから東京に住んだことです。一文無しからお父さん（夫の金造さん）と一緒に働いて暮らしました。私の姉が中国の満州から引き上げてきていて、専用の「引き上げ者住宅」に住んでいたのですが、家賃が安いのでその別棟に住まないと言われて、しばらく住んでいました。

問 若い世代へ伝えたいこと

やっぱり人と人との心の繋がりを大事にしてほしいです。決して裏切らないこと。外国の方も、たとえ片言であっても心は繋がります。

問 町へのメッセージ

良いことばかりで言うことがない、本当に良い所です。広報無線（告知端末）があって助かります。聞いているだけで、いろいろと情報を得られるので便利です。



▲愛犬べるちゃんと富岡へ散歩